

中野和弘教授が農業施設学会貢献賞を受賞しました

2016年08月29日、大学院自然科学研究科（農学部兼任）の中野和弘教授が、農業施設学会から貢献賞を受賞しました。

中野教授は、同学会の理事・学会長参与を長年務めてきたほか、「よくわかる農業施設用語解説集」の編集幹事や「農業施設におけるシステム工学的研究」に関する論文掲載などの活動を行ってきました。

今回これらの活動が学会運営・活動において顕著な貢献であると認められたものです。

同日開催の農業施設学会総会において行われた授賞式では、中野教授に対し賞状と記念の楯が授与されました。農業施設学会は、農畜産業および園芸、バイオマス等の関連施設（生産・流通・貯蔵・選別など）について、適切な農業施設化や環境管理、環境負荷低減等を研究する学会であり、大学、公的研究機関、関連企業等の研究者・技術者が会員となっています。

